

第 12 回例会

2022. 10. 19

例会場 クーラクーリアンテサンパレス 福島市上町 4-30

開催日 毎週水曜日 12時 30分～

会長 渡邊 正義

幹事 穴戸 隆司

国際ロータリー第 2530 地区 県北第一分区
福島南ロータリークラブ会報今年度
スローガン
インスパイア

いつもわが身を鼓舞し、仲間の行動を激励し、人に感銘を与える

会員 67 名中	47 名出席	出席率 70.15%
	修正 55 名出席	出席率 82.09%
		メイクアップ 8 名

WEBSITE!

イマジン
ロータリー

会長挨拶 渡邊正義 会長



皆様こんにちは。来訪者紹介と会長挨拶を致しますが、今日のプログラムは中々タイトなので私の時間が 2 分きりないので手短にします。先ずお一人目は一般社団法人ロータリーの友編集長、野崎恭子様です。本日はようこそいらっしゃいました。公私ともお忙しいところ時間を割いて福島までおいでいただきまして誠に恐縮です。野崎編集長様には毎月の冊子編集の苦労話等色々お聞かせいただければありがたいです。お二人目は NPO 法人セブウィッシュの増田弘子様、ようこそいらっしゃいました。私共福島南ロータリーがセブ島の台風被害に対し義援金をお送りしました事を忘れずに、こうしてわざわざ遠いところをいらしていただきまして誠に有難うございます。水は命の源ですからね、義援金を有効にお使い頂きまして私共も大変感謝しております。野崎編集長様、増田様今日は時間の許す限りごゆっくりしてってください。

これで大変簡単ですが来訪者紹介と会長挨拶を終わります。

NPO 法人セブウィッシュ 増田弘子 様



皆さん、こんにちは。今日は皆様のお忙しい時間を割いていただきましてありがとうございます。私の 30 年間の活動を 5 分にまとめてお話をしたいと思います。

昨年 12 月 16 日、台風がセブに上陸して電気は止まり交通もマヒし、生活ができない状態でした。屋根が飛んでしまったり、監視カメラが飛んでしまったり、水道は私たちの地域はまだ戻っていないので非常に生活に困っておりますが、菅野様の御高配によりセブロータリークラブを通じて水 150 本をうちの地域に届けていただきました。ありがとうございます。現在は復旧しておりますが、まだ島の 7 割の電柱が倒れましてその中の 9 割しか復旧していないという状況です。で、特に私たちの NPO はスクワッターエリアと呼ばれているスラム街のようなところの子供達やシングルマザーを中心に支援をしているんですが、やはり海辺とか川縁とかに家がございましたので、まだ家が建っていないという高波にさらわれたままなので、まだブルーシートとかベニヤ板で生活しているような状態になっています。少しずつ衣類ですとか生活用品とかそう

いうものは支援しております、ロータリークラブの皆様からいただいたお水と一緒に、お米、缶詰などを一緒に支援させていただきました。今後といたしましては、シングルマザーの作った民芸品やお菓子など販売しつつ、安定した収入を得られるようにというのを目標にしております。また、今後引き続きお力添えいただければ幸いです、よろしく願いいたします。ありがとうございました。



皆さんこんにちは。あらためまして今日は1時間のお時間、皆さんお忙しい中の貴重な時間をいただきましてありがとうございます。廣澤さんから、福島南ロータリークラブはコロナの対策がすごく厳しいんだという風なことを伺いまして、私月曜日にPCR検査してまいりました。昨日返事が来て陰性ということだったのでマスクを外させていただきます。

先ほどご紹介いただいたんですが、今回のお話はロータリー情報教育委員会というところからお招きいただきました。福島南ロータリークラブさんと言いますと、やはり東日本大震災の時に、大橋ガバナーがリーダーシップを発揮されご活躍されたということと、廣澤さんが友の代表委員でいらしたから、身を持って伝わるような大変厳しい状況について随時私どもの編集ヘレポートを届けていただいたことがとても印象に残っています。あともう1つ印象的だなんていうか、南クラブってどうなのかなって思った時に、全国に2,200クラブあるんですけど、1つ1つのクラブに印象なんていうのはあまりないんですけど、南クラブさんの印象として、震災の5年後に東京麹町ロータリークラブと一緒にベルギーの大使館でマルシェされましたよね。あれはすごく楽しいと感じたのは、私ども編集部の女性スタッフがいるんですけど、彼女のお母さんが会津の方で、やっぱり福島に思いがあって、取材に行きたいということで行って、写真もご覧になった方多いかと思うんですけども、楽しいポジティブな記事でご紹介できたかなと思っています。彼女がその取材から帰ってきて、福島南ロータリークラブの人ってすごいお酒飲むんだよと言っていたのですが、私も今日楽しみにしてまいりました。

実はここ2年、3年くらいコロナで私たちも皆さんの例会がオンラインになったり、休会になったこともあるんじゃないかなと思いますが、私たちもほとんど取材とかも行かなくてですね。事務所にも行かずにリモートでやっていたので、すっかり腰が重くなり行くのがちょっと怖くなってしまいましたね。実はこの話があった時、廣澤さんに言われたんです。どうしようかなと思ったんですけど、その話をロータリーの友の委員長に「また最近この話が出てきてるんだけど」っていう風に言いましたら、「野崎さんロータリーで何か頼まれたときに、返事が3つしかないのって知ってる？」って言われました。皆さんご存知ですか。大橋パストガバナーご存じですか。3つあるんです。でも大橋パストガバナーがやると一つなのかもしれないですけど、3つあってそれは「はい」と「イエス」と「喜んで」っていう返事なんだそうですよ。夜間例会の時に、司会をやってと言われたら「はい」か「イエス」か「喜んで」。でもそれ実は私ちょっと知ってたんですね。取材に出たりして、そういうこと言ってるなと思って。そしたら、最近もう1つ新しい返事ができたんですよ。4つ目の返事。4つのテストじゃなく4つ目の返事。もう1つの返事って何か想像できますか。廣澤さんいかがですか。はい、4つ目の返事は「待ってました」っていうんだそうです。ということで、皆さん何かロータリーで頼まれごとをした時は「待ってました」っていう風にお答えするのがトレンドのアンサーなのだと思います。すごい組織ですよ。それで、今日喜んで楽しみにして皆さんにお会いできて、どんな風な雰囲気でお話しされているのかなって思うと、私も心が浮き立つような気がします。今日は1時間あるんですけど、1時間の話は初めてなので、なんかわかりかしどうでもいい話とかをちょっと準備してきたんですが、まず言わなきゃいけないことを前半にして、後半には現場の話をするかなと思っています。その間に時間の余裕があれば、ロータリーの友を作っているスタッフの動画を持ってきましたので、10分間の間にちょっとお手洗に行きたい方とか、用を済ましていただけたらと思っています。

私の自己紹介させていただきますと、私は2004年にロータリーの友の事務所に入りました。事務所に入るきっかけになったのが、私出身が新潟なんですけれども、新潟のガバナー事務所で2002年、2003年の1年半ぐらい働いていました。新潟は広くてですね、福島県この地区もすごく広いんですが、毎年毎年ガバナー事務所があちこちが変わって、私もその短い期間でわけがわからないうちに終わっちゃったっていう感じだったんですけど、それがきっかけで、ガバナー事務所が終わって友事務所に入りました。

そんな経験があることから、こちらの福島ガバナー事務所で、結構長く10年くらいですか。6年か7年くらい働いていた、ニッタヨウコさん、コダイラヨウコさんって言った方がいいですかね。ヨウコさんとガバナー会の事務所に彼女が



いて、ちょうど友事務所の隣なんです。なのでよく会うこともあったり、あとガバナー事務所にいたっていう経験もあることからよく飲みに行って、老体でなんですすごいすごい方の集まりねって、悪口など絶対言わないですよ。ロータリー内で尊敬する方達ねと色々話して盛り上がってっていうのがよく飲み行ったりしています。

2017年から友事務所の編集長をしています。今日なんですけれど、2つ皆さんにお伝えしたいポイントがあって、1つはアーカイブの件、もう1つは友が毎月皆さんのお手元に届く理由ということについてお話したいと思います。

まずアーカイブなんですけれど、今年の7月から友のウェブサイトで、ロータリーの友のバックナンバー70年分がウェブサイトでご覧になることができるようになりました。ご覧になられた方いらっしゃいますか。ゼロですね。今日事務所の佐藤さんにご用意いただいたペーパーがあるかと思うんですけれど、これを見ながら説明していきたいと思います。まずロータリーの友っていうように、まず google とかで検索していただいて、そうすると左上の方にこのような3つの四角の箱が出てきます。そこで「友電子板アーカイブ」というところをクリックしていただくと、この下にロータリーの友の利用時の注意ということで、IDとパスワードを入れるところがあります。このIDとパスワードっていうのは、クラブ別に割り振っているものなんですけれど、それをこの下に書いてあるID 2530-01057で、パスワードが01057-221と入れていただくと最新版が上がっています。

その表紙をクリックしていただくと、ご覧になるようになります。このアーカイブのいいところっていうのは、検索機能がついている点なんです。例えば「福島南」とか。と言う風に検索すると、私が検索してみたら創刊してから来年の1月で70周年なんですけれど、その中で203件福島南という言葉が出てくることになります。それは203件あるのかっていうと、そうではなくて例えば、大橋ガバナーとか廣澤さんの名前とかが出てくるのでそれもカウントした数になってくるんですけれど、例えば福島南と東京麹町っていう風にすると、一緒に2つのクラブが出てきた記事がヒットするという風な仕組みになっています。実際にこの前、こちらの地区の某パストガバナーからご連絡、電話をいただきました。その某パストガバナーはすごく熱心な方で、しょっちゅうというかたまに電話をいただいて、「質問があるんですけど」とか「この数字とこの数字が間違ってるから校正ミスなんじゃないの。」とか、熱心に読んでいただけるので色々耳の痛い話もあるんですね。熱心だからこのことをお調べくださいとかっていう風な会話もあったりして、そのパストガバナーの電話を取ると、「あ、なんかこんなことはもう怒られませんか



創刊70周年を迎える 『ロータリーの友』

野崎 恭子

2022年10月19日



友アーカイブをご活用ください



アーカイブは
友ウェブサイトから



10-19-10:02 00:12

『友』は国際ロータリー（RI）の機関雑誌です

『ロータリーの友』は、国際ロータリー（RI）から



ロータリーの雑誌は、世界で30種類以上あります



10-19-10:02 00:13

景気がよくなったところの広告



に」とかって思うんですが、そのガバナーから問い合わせがありました。

その内容っていうのが、人生の達人っていうキーワードを聞いて、それが素晴らしいと思ってメモにしておいた。なんでそれもう1回見たいんだけど、どこに書きたいかわからない。掲載時期っていうのは、1989年の総大会のその本を持っていった方が、その前の日かその前の前の日ぐらいだと思っただけになっていう風なことで、じゃあちょっとその付近を探してみますっていう風に申し出を受けたんですけど。1980年代に限って、その記事を探すっていうような機能もありますので、調べたけど無かったんですね。でもなんかきっとそんな総大会に行ってるって結構自信满满におっしゃるので、念のために1990年代もちょっと探してみましたが、1998年8月

号でそのような記事がありました。この検索機能は私だけのためにあるんじゃないけれど、もし検索機能がなかったら、私多分この記事探すのに3時間ぐらいかかったと思うんですね。とても便利なので何かチャンスがあったらぜひご利用ください。まあ古い雑誌や古いことをそんなに探して、私自身もそんなに歴史って強くないので、例えば新しい青少年交換プログラムに関わるようになって、どんなことが今までやってたのかなとか、地区の中でどんな情報があるのかな、という風な時にはそのような機能で使っていただけたらと思います。それで友ではこのIDとパスワードを入れることによって、どのクラブが電子版を使ってくたさってたかっていうのがわかるようになっています。だから見てないとか、全然活用されてないっていうのが、私の編集部のスタッフに分かると大事なので。皆さんポチっとよろしくお願ひします。これがアーカイブの電子版の話です。

国際ロータリー (RI) に認可を受けるために

- ① RIが指定した記事を掲載すること
- ② 年に6回以上発行すること
- ③ 雑誌の内容の50%はロータリーに関係した記事であること
- ④ 国際ロータリーの方針を正しく伝えること

2つ目にどうしてもお伝えしたいことはロータリーの友はどのようにして毎月、皆さんのお手元に届くんでしようかというクエスチョンです。その答えですが、ロータリーの雑誌を購読するというのが、皆様会員の義務になっています。ロータリー会員の3大義務の他の2つってなんだかお分かりになりますか。眠くなってくるみたいだから、当てていこうかなと思います。会長エレクトさん。急に当てられると緊張して分かるものも吹っ飛んでいくっていうのは、私もよく常々ある話なんですけれど、そういうことの1つが雑誌の購読です。じゃあロータリーの雑誌っていうのは、どういう雑誌なのかと言いますと、国際ロータリーが認定した雑誌ということになります。じゃあ認定を受けるために、どんな条件、

どんなことをしなきゃいけないのかと言いますと、本当に一部なんですけれど、RIが指定した記事を掲載すること、年に6回以上発行すること、雑誌の内容の50パーセントをロータリー関係ということ、国際ロータリー方針を漏らさず伝えること、このようなことをクリアして、私たちはあの雑誌に取り入れるわけなんです。皆さん会員の方にほとんど買っていただいています、こちらのクラブに関しては、クラブ会員さんの他にもお配りになるということで、会員数よりもかなりたくさん買っていただいていること、本当にありがたく思っています。ロータリーの友っていうのは全国のロータリークラブの第1例会に配布できるように編集、つまり月末に各クラブにお届けできるように編集スケジュールを組み立てています。こちらのクラブでは、第1例会でお配りになったりとかされてるんですか。だとすごく私たちも頑張り甲斐があるっていう感じなんです。ということで、今大体2ヶ月前からこう編集作業をしていて、例えば今ですと12月号の編集作業、確認作業が始まっています。

① 国際ロータリー (RI) が指定する記事を掲載す



世界にロータリーの雑誌っていうのは31から32くらいあるんですけど、結構日本って真面目だと思って思う。自分でやるとそう思うんですが、真面目にこう作業をサクサクと進めていて、私たち結局RIの指定記事を載せないといけないのに、本部からその原稿がなかなか送られてこないっていうのは、私たち多分世界で1番早いと思うんですけど、本当に毎月毎月こう本部の方に会長メッセージとか載せるものを送ってくださいという風に、1ヶ月3回くらい催促をしてやっと送ってもらうという風なことを毎月繰り返しています。そのロータリーの記事、雑誌の条件の1つに7月号には

ロータリーの機関雑誌として



会長の写真を載せるといふ風な条件もあります。ということで、こんな感じで各国の雑誌を並べたんですけど。その載せなくては行けないロータリーの雑誌であると名乗れるという記事が、R I 指定記事という風になってまして、このようなちっちゃいマークが書いてあるものが、あのロータリーの雑誌として活用していただける記事ですので、ぜひ会員の皆さんは、こちらに書いてある情報を読んでいただくのがいいという風になっております。毎月催促するっていう話から、R I 関係の話を見せていただきますと、2年に1回雑誌編集長セミナーっていうものが、今まではアメリカのトップで本部があるエバンストンっていうところであったんですけど、やはりこれもコロナで中止になり、オンライン

とかで行われるようになりました。今年の6月もオンラインのセミナーがあったんですけど、そこで30分ぐらい講演がありました。その講演者っていうのは新聞の人の講演だったんですけど、その人は新聞の電子版の売り上げにすごく貢献した、それを進めたという風な話でした。その人が言うには、もう今はデジタルの時代だ、デジタルファースト、プリントセカンド。プリントは時代遅れなんだから、みんなデジタル化すればいいという話をしてたんですね。ロータリーの友でデジタルとかにしたらどうなんだろうなんて思って聞いてきたんですけど、結局アーカイブをホームが準備したり、そういう人を講演者にしたりするっていうことが、やはりロータリーの方もいろんな雑誌もそうでしたし、情報とかもみんなデジタル化していくのが、まあ時代の流れなのかなって感じています。この先ほどご紹介しましたデジタル版っていう、印刷版はいらない、デジタル版でいいですっていう風な選択の仕方も、今年の7月からできています。だから印刷はもういらないという方がどれだけいらっしゃるかなと思ったんですが、大体全国で8万7000人ぐらいの会員さんのうち2,000人ぐらいが印刷はいらないという方がいらっしゃいました。今はそういう状態ですけど、もしかして印刷できないという風な方がいらしたり、デジタルの方が手軽でいいなっていう風になったら、私たちの編集の方も色々変えていかなきゃいけないことかなと思います。例えばロータリーの友は縦組みと横組みがあって表紙が両方あるんですけど、それを電子版だとかうまく1回ひっくり返さなきゃいけないっていうか。だから、全部横組みにするか、何かで縦組みと横組みの2本立ては難しいのかなって思います。あとは実際友って文字は多すぎるっていう風に思ったことありませんか。なんかデジタルで見るのは結構きついなということで、写真とかやっぱりもうちょっと字を減らしていきたいなっていう風に考えています。

そのセミナーの中で確かヨーロッパの編集者だったと思うんですが、ウクライナの関係で雑誌に使う紙がなくなって印刷ができなくなっていう国があって、あと印刷に使うインクとか送料が上がってしまって、印刷したり売れば売れば赤字になってしまうからできないという風な意見があったのもすごく印象的でした。一応、幸いなことに日本では値段は上がっていたにしても、発行ができないというほど差し迫っているわけでもないし、いつものレギュラーの紙がなくなったということもなかったんで、良かったなって思ったんですけど、実は今年になってから紙の値段が上がってまして、2回紙屋さんから値上げがありました。この2、3日前にも取引先の紙屋さんが3回目

の値上げがあるっていうことを営業の人が申し訳なさそうに言ってこられました。これからどんどん物価が上がるし、紙が無くなり、値段が上がっていくので、印刷が難しいのかなって思わざるを得ないのが現実なのかなと思います。実は皆さんご存じかと思うんですけども、今年の7月号からロータリーの友、200円から250円に値上げをさせていただきました。この値段は別にウクライナのことを見込んでの値上げではなくて、ずっと結構長い間ロータリーの友って赤字運営だったんですね。どれくらいかっていうと、多分大橋がバナーの時はもう既に赤字だったんじゃないかなと思うんですけど、じゃあどうして赤字なのに出版し続けられたのだったという話なんですけど、景気が良かった時に広告がすごくたくさん入って、その時に得た広告収入をずっとここ最近食い潰していったという風な感じです。広告収入が多かった時代では、景気がいいときに会員さんも12万人ぐらいもいて、1980年から90年代なんですけど、友の誌もトータルで120ページくらいありました。そのうちの20ページ以上が広告。なんか今だったら全然考えられないんですけど、もうBMWとかロレックスとか、Mizunoのクラブだとかゴージャスな広告がたくさん入っていました。その時に得た収入をずっと使っていたんですけど、足りなくなりそうなので今回の値上げに踏み切らせていただきました。ここで30分です。

景気がよくなったころの広告



ロータリーの友はこんなスタッフが作っている



Rotary

ロータリー会館 10

これからちょっと急な展開なんですけれど、ロータリーの友を作っている編集スタッフをこれから動画でご紹介、自己紹介とかさせていただきます。情報が去年作ったものなので若干古いんですけれど。

(約 10 分間の映像が流れる)

芝公園増上寺とかの前になります。JR 浜松町から歩いたところなんです。編集部のスタッフが私を入れて 6 人いて、こっちが多分コロナで在宅だったので、3 人の経理のうち 1 人しか出社していません。こちらは締め切り前のゲラが並んでいる会議室なんですけれど、東京タワーや増上寺が見えるすごく素敵なところで働かせていただいています。

こんなスタッフ 6 人で毎月友を作っています。思ったよりも時間が過ぎてしまったので、ちょっと端折ろうかなと思ってるんですが、私たち編集部ってどんなことしてるのかなってところをご紹介したいと思うんですけれど、もう 3 年ぐらいですけど編集部で特に気を付けて編集していることがあります。

皆さんこんな言葉を普段聞いたり見たり言ったりすることはないでしょうか。これ原稿に出てくる書き換える言葉なんですけれど、例えば保母さんっていう言葉が出てきたら、なんて書き換えるかお分かりられますか。そうです聞こえましたよ、保育士さんという風にかきます。父兄っていう言葉がありますけれど、わかりますか。そう保護者になります。じゃあスチュワーデス、そうですキャビンアテンダントですね。美人編集長、これは野崎恭子じゃないですよ。あの、すいません。美人編集長っていうのは編集長ということで、容姿の良し悪しの強調は人格を尊重した表現ではないということ、美人編集長とかっていうのは言ったらダメな言葉です。あの、私に大いに言っていただきたいんですけど、一応ダメな言葉です。じゃあカメラマン、キーマンっていう言葉は、カメラマンはなんて言いますでしょう。カメラマンはフォトグラファー、キーマンっていうのも、キーパーソンっていう風なことで書き換えるようなルールが、最近ジェンターの関係で。もう本当に私自身もまあ古くなっちゃったのかなっていう、自分では若いつもりだったんだけどなんでこの言葉ダメなのっていうことが結構あって、気を付けながら先ほど動画に出てきましたスタッフからこの言葉使ったらダメなんだよっていうようなこと言われながら編集しています。この他に嫁とか姑とかっていう言葉もかつての家長制度に基づいた表現なので、できれば避けたいということが一応表記のルールブックには載っています。例えば悪意も無く、若くて綺麗な女性たちが多く集まったなんていうのがたまにあるんですよ。そうすると若いのがいるのか綺麗なのがいるのかとか言って、結局この表記に合わせていくと、女性が多く集まったとか、人が多く集まったっていう何とも味気の無い構成にしていくとそういう風な文章になってしまいます。

まるで私が嫉妬深いなんかおばちゃんみたいな感じですよ。嫌い仕事だなと思ってるんですが、でもそれが正しいですって、この世の中の流れでは。ただロータリーの皆さんがロータリーの友を読んでくださいっていうから、ただ人が多く集まった人というよりも、やっぱり若くて綺麗だっていう風な文字だったら「おおっ」と思って見てもらえるじゃないですか。だからあんまりそういう風に固くするのはなあと思いつつ。でもそれで不愉快になるっていう風な方もいらっしゃるということを、こっちとこっちでこう思いながら編集の構成とかをしています。これは文章じゃないんですけれど、例えばあの文章であの奥様を妻って書き直したり、ご主人の夫っていう風にかき直しているんですけれど、じゃあ

『友』に寄せられるさまざまなご意見



Rotary

ロータリー会館 10

こんな言葉を使っていませんか？

保母

父兄

スチュワーデス

美人編集長

カメラマン、キーマン

Rotary

ロータリー会館 10

こうだったらどういふ風にするんだらうなって私自身は思っています。例えば私が廣澤さんの奥様お元気ですかって言いたい時に、廣澤さんの妻はお元気ですかっていうのもおかしいじゃないですか。じゃあ、廣澤さんの配偶者はとか言うのもなかなか難しい。逆に廣澤さんのご主人はどうなのかなとかってご主人もちょっとダメだから、じゃあ廣澤さんのご夫人はいかがですかって言ったらどうなのかなとか思ったりすると、夫人っていうのも、夫の人だから 面白い人には面白くないっていうことで、本当に言葉って難しいなという風にだんだんますます分かれなければわからないんだらうけれど、なんかそういうことを意識しながらするのって、難しいこと話し言葉も書き言葉も難しくなっていくってないう風に感じています。最近ニュースでは小学校で男の子をなんとか君、女の子をなんとかちゃんって読むのも差別っていうか、そういう風なものはやめましょうということで、もうみんななんとかさんもうカワサキさんとか、ヤマザキさんとかそう風に呼んでるクラスがあるっていうのをこのニュースで言ってたんですけど。そうするとキーマンがダメならアンパンマンはどうなるんだとか、ローソンのから揚げくんとかから揚げさんとかになるのかなとか、アイスのガリガリさんとかになるのかななんて、世の中もどれがどうなるのかなっていう風に考えながらお仕事をしています。

創刊70周年俳句コンテスト

募集期間 **2022年9月1日～23年2月28日**
 応募資格 **ロータリアン、その家族、ロータリーのプログラム参加者**
 テーマ **ロータリー**
 発表 **『友』23年6月号**

※詳細は友9月号をご覧ください
 選者は、夏井いつきさん



ロータリーの友からもう1つだけお願いしたいことがあります。それは先ほどお話ししましたが、来年の1月で友創刊70周年を迎えるんですが、それを記念して俳句大会を開催します。それにぜひご応募いただきたいんですけど、この俳句のテーマはロータリーにして、親睦とか活動の中で一句読んでいただければと思います。俳句の中にロータリーという言葉は入らなくても、むしろ入ってしまうと無駄。なんかちょっともったいないので言えないでお詠みください。で選者がテレビで有名になった夏井先生にお願いするんですけど、その先生がやっぱり川柳じゃないから、季語は入れて欲しいということで一応季語を入れてください。でも大抵季語とかってあまりわかんないですよね。インターネットで調べれば、すごい季語って出てくるんですけど、季節らしいいろんなことのアピールっていう言葉がそうだったり、あの水虫っていう言葉も季語だったりするんですよ。なのでこれが季節っぽくなって思ったような言葉を入れてくれれば、先生許してくれるんじゃないかなという風に思っています。なんかこう楽しく盛り上がった時に、なんかちょっと一句詠んでいただいて、QRコードとかで飛ばせますのでご応募いただきたいと思います。今は募集はもう始まってまして2月末まで募集をしています。1人3句まで。ロータリーの友の特別キャンペーンもこの表紙の裏の方にご応募の内容を入れてますので、インターアクターとか小学生の方もオッケーですのでたくさんのご応募お待ちしております。

最後に

『ロータリーの友』は
 ロータリアンを結ぶお手伝いをします!

ご活用ください



ロータリー俳壇のコーナーってありますよね。そこって大抵上手な人、常連さんばかりなので、今回はこの特別企画はなかなか選ばれない人を載せてしまおうということで、ぜひ皆さんのお名前を全国デビューしませんかというお話です。プレゼントも準備する予定です。今日皆さんにご応募いただこうと思って、スマホとか操作が苦手だという人にはハガキもちゃんと用意しましたので、後で佐藤さんにお渡しますので、ぜひたくさんのご応募をお待ちしています。

それで今日質疑応答の時間をとったことだったので、これで私からのお話は終わりにさせていただこうと思っているんですけど、今日は本当に早く例会に出てきていただいて、このお話を聞いていただく時間ありがとうございました。ご清聴ありがとうございました。今後とも友のご愛読をよろしくお祈りします。

(このあと質疑応答がありました)



渡邊会長から謝辞と記念品贈呈